

「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
国語	国語演習	3学年	2単位	尚文出版『国語必携パーフェクト演習』

到達目標	基本的な言語能力を高め、文章の読解力や表現力を磨く。
到達目標に向けての具体的な取組 【指導上の留意点】	基本的な語句を習得し、文章の書き方と構成を学ぶ。その上で、発表やレポートの作成、小論文の作成等を行っていく。また、評論や小説などの読解を行う。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月 5月	基礎編演習1～6 整理1～3 表現編演習1～4	同音異義語・難読語を学ぶ。文学史への認識を深める。文章の基礎を学ぶ。	観察・課題・考査	ア・ウ・オ
6月 7月	基礎編演習7～10 発展編演習1～5 表現編演習5～8	四字熟語・故事成語を学ぶ。古典文学作品への認識を高める。作文や小論文の書き方を学ぶ。対義語についての認識を深める。	観察・課題・考査	ア・ウ・エ・オ
8月 9月 10月	発展編演習 6～10 俳句短歌等の創作	作文や小論文の書き方を学ぶ。読解力を高めるために、教材の発展編に取り組む。スピーチ等の発表を行う。古典だけでなく近現代の文学史の認識を深めさせる。俳句短歌等の作り方や鑑賞のポイントを学ぶ。	観察・課題・考査	イ・ウ・オ
11月 12月	実践編 1～5 実用編 敬語の基礎 実践編6～10	文学的な教材に接し心情把握に努める。 敬語の必要性を知り、敬語を正しく使えるように実践的な練習を行う。	観察・課題・考査	ア・イ・オ ウ・オ
1月 2月 3月	4月からの学習事項を確認する。 実用編手紙の書き方 電話の対応	場面に応じた手紙の書き方を学ぶ。 実社会で役立つ電話の掛け方を体験的に学ぶ。	観察・課題・考査	ア・イ・オ

評価ポイント 関心・意欲・態度・・・ア 話す・聞く・・・イ 書く能力・・・ウ 読む能力・・・エ
知識・理解・・・オ